

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和4年8月18日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	株式会社 中田組
所在地	北海道稚内市港2丁目8番30号
代表者役職・氏名	代表取締役社長 中田 伸也
担当者連絡先	電話：0162-22-5670
	メール：s-suzuki@nakata-fm.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.nakata-fm.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は明治30年に利尻で創業し、昭和44年に本社を稚内へ移転することで事業拡大を図り、今日まで、宗谷と離島の港湾の整備を担ってきた総合建設業者であります。船舶は19隻、重機は30台保有しており、これまでに多くの海上土木工事、浚渫工事などの港湾事業を請負ってきました。</p> <p>近年においては、2020年度の稚内港岩盤浚渫工事において、i-Constructionの一貫としてICT技術を活用した浚渫を実施し、マルチビーム測量、3次元データ解析・数量計算、ICT浚渫、3次元出来形測量、納品までの一連の工程において、施工状況を可視化し「見える化」した実績は大きいと思っており、今後いろいろな工事のなかでICT・DXへ取り組み、人手不足への対応、作業の省力化・自動化を推進することでSDGsを視野に入れた持続可能な社会の創出へ取り組んでいきます。</p>
---

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	建設工事において排出される温室効果ガス排出量を削減する	各工事現場で排出される温室効果ガス排出量 【現状】100% 【目標】10%削減
✓環境 ✓社会 □経済	植栽による地域貢献とみなとの花いっぱい環境整備	利尻沿道と港の工事現場を花いっぱいにする 【現状】2,000株植栽 【目標】2,500株植栽
□環境 ✓社会 ✓経済	事業継続計画（BCP）の推進	稚内・利尻合同実地訓練の実施 【現状】0回 【目標】1回/年（各年実施内容の充実を図る）

## SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・外国人職員の採用 (令和4年4月)タイ国籍職員1名を採用し総務部長が窓口となり教育、相談に応じている					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・「北海道働き方改革推進企業認定制度」取得 ・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している ・安全大会で「ハラスメント」教育を実施					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・所定外労働、月45時間、年間500時間を目標に取り組んでいる ・時間単位での有給休暇取得を実施 ・週休二日制の実施に積極的に取組む								8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	・外国人職員の採用 (令和4年4月)タイ国籍職員1名採用・技術職 ・工事部長が定期的に面談を実施				4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・店社安全衛生委員会(1回/月)を実施 ・稚内、利尻の安全/ハロー(1回/月)実施 ・稚内、利尻の現場巡視(3回/月)を実施 ・稚内、利尻の経営者/ハロー実施(3回/年)				3				8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・厚労省準拠の「ストレスチェック(外部委託)」のなかでメンタルヘルスを実施している ・社内メンタル専門員を配置(相談窓口) ・社内交流会の実施(年2回)				3													
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・「エイジフレンドリー計画」の推進 ・令和4年8月現在、3名の障がい者を雇用している ・担当部長が女性職員の相談に応じている					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・各種免許取得者の更新時研修経費の補助 ・外部講師による管理職研修の実施 ・職務に応じた外部研修の受講を実施 ・各現場の「安全教育(1回/月)」の実施				4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	・「働き方改革推進会議」の実施 ・季節雇用から通年雇用への移行促進					5.5			8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・「健康経営優良法人認定制度」取得 ・外部講師によるセミナー(1回/年)の実施 ・全社員の健康診断(1回/年)の実施				3				8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	・各現場のゴミの分別の徹底とリサイクルの推進 ・リサイクルコピー用紙の使用と両面使用 ・廃材削減、やり直し無駄削減、廃棄物発生抑制 ・紙ベース管理を電子データ管理へ移行										11.6 12.5		14.1					
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている								7.3					13					





(様式第4号)

令和 5年 9月 25日

## SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 北海道稚内市港2丁目8番30号

名称： 株式会社 中田組

代表者： 代表取締役社長 中田 有介

登録年月日： 令和4年9月21日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 ✓経済	建設工事において排出される温室効果ガス排出量を削減する	各工事現場で排出される温室効果ガス排出量 【現状】100% 【目標】10%削減	各現場で燃料基準達成型機械を使用しCO2を11%削減
✓環境 ✓社会 □経済	植栽による地域貢献とみなとの花いっぱい環境整備	利尻沿道と港の工事現場を花いっぱいにする 【現状】2,000株植栽 【目標】2,500株植栽	利尻沿道：2,000株植栽 工事現場：200株植栽 合計 2,200株植栽
□環境 ✓社会 ✓経済	事業継続計画（BCP）の推進	稚内・利尻合同実地訓練の実施 【現状】0回 【目標】1回/年（各年実施内容の充実を図る）	令和5年2月28日に稚内・利尻合同訓練を実施した

(様式第4号)

令和 6年 9月 25日

## SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 北海道稚内市港2丁目8番30号

名称： 株式会社 中田組

代表者： 代表取締役社長 中田 有介

登録年月日： 令和4年9月21日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 ✓経済	建設工事において排出される温室効果ガス排出量を削減する	各工事現場で排出される温室効果ガス排出量 【現状】100% 【目標】10%削減	各現場で燃料基準達成型機械を使用しCO2を15%削減 (2022年比)
✓環境 ✓社会 □経済	植栽による地域貢献とみなとの花いっぱい環境整備	利尻沿道と港の工事現場を花いっぱいにする 【現状】2,000株植栽 【目標】2,500株植栽	利尻沿道：2,000株植栽 工事現場：200株植栽 合計 2,200株植栽
□環境 ✓社会 ✓経済	事業継続計画(BCP)の推進	稚内・利尻合同実地訓練の実施 【現状】0回 【目標】1回/年(各年実施内容の充実を図る)	安否確認訓練を稚内・利尻合同で4回実施した